

# KOYU TIMES

Chiba Institute of Technology Alumni Association



2021 No.166



## 千葉工業大学同窓会 校友タイムス No.166

特集 「はやぶさ2」 試料の帰還と拡張ミッション .....	2
新年のご挨拶 .....	4
NEWS CIT PICK UP .....	5
支部便り .....	9
特集 同窓会創立75周年に向けて 【第一弾】 同窓生インタビュー .....	10

遺伝子組み換えや微生物利用の分野に興味を持っていたため、学部1年の頃から生物系の講義を中心に学んでいました。遺伝子系や微生物の講義では、最先端の研究内容も教えて頂けることもあり、大変興味深く毎回楽しみでした。研究室は個々人でテーマを持てることに魅力を感じて、滝口泰之研究室を選びました。



自分の力で研究を進める事にやりがいや達成感を感じ、もう少し研究を続けたいという思いから大学院への進学を決めました。大学院では学部時代にはあまり触れてこなかった有機合成の分野についても学ぶ機会を頂きました。専門的な知見を広げるだけでなく、多角的な視点を持つことも大切であること、新たな分野へ挑戦することの楽しさなどを知ることができました。

卒業後は、化学系メーカーの調香部門で調香師として勤務しています。新たな分野への挑戦となりましたが、学生時代に新しい知識や技術を習得する事の楽しさや大切さを学んでいたおかげで、日々勉強をしながら、やりがいをもって楽しく続けることができています。

最近、千葉工業大学がメディアに取り上げられることも多く、その活躍は卒業生として誇りに思います。また、私自身も頑張ろうと励みになります。

工学部 生命環境科学科 平成 21 年卒／大学院修士課程 平成 23 年修了 渡 祐美

香料メーカーに研究開発員として就職、食品・飲料部門の調香師として研究開発を行っている。

社会人1年目でCADを使用した設計業務を担当しています。CADには、高校の授業で興味を持ち、大学でも3DCADの授業が一番印象に残っているほど関心がありましたので、CADの設計業務の部署に配属が決まったときは、本当に嬉しかったです。コンピュータ工学研究室（新井浩志准教授）での学びも仕事に活かされています。



大学時代はよさこいソーラン風神部に所属し、サークル活動でも充実した時間を過ごすことができました。よさこいソーラン風神部はサークルメンバーがとても多かったため、先輩や同級生、後輩など大勢の人と知り合いになることができました。昔から人とのつながりを大切にしようと考えていた私にとって、このサークルに所属できたことは大きなプラスだと思っています。平日は練習、休日は外部のお祭りへの参加と活動が盛んなサークルでしたので、学業との両立が難しくなり残念ながら2年生の時に退部しましたが、とても良い経験になりました。

沖縄県出身の私は、先輩が誘ってくれた沖縄県人会へ毎年参加して楽しい思い出ができました。同窓会のイベントが開催される時は参加できればと思います。

工学部機械電子創成工学科 令和 2 年卒 稲川 さくら（写真は在学中 2020 年 2 月撮影）

イリソ電子工業株式会社に就職。CADを使用した設計業務を担当。コロナ禍のため、業務のうち半分程度はテレワークで行っている。

校友タイムス 166 号 令和 3 年 2 月 1 日発行

編集委員／本保元次郎、竹田康宏、松崎 元、竹内秀一、加藤和彦、高沼憲昭、今野 将、中川泰宏、田隈広紀、目良美代子、磯海善隆、金子満男

制作／千葉工業大学同窓会 〒275-0016 千葉県習志野市津田沼 2 丁目 17 番 1 号

TEL : 047 (478) 0249 E-mail : citdoso@it-chiba.ac.jp

ホームページ : <https://www.citkoyu.jp>





千葉工業大学同窓会  
[www.citkoyu.jp](http://www.citkoyu.jp)